

にっしん オールドボーイ

第19号(平成19年3月1日)

山里の春

(上田武夫)



士規七則

一、凡そ、生まれて人たらば、宜しく人の禽獸に異なる所以を知るべし。蓋し人には五倫あり、而して君臣父子を最も大なりと為す。(略)

一、凡そ、本国に生まれては、宜しく吾が宇内に尊き所以を知るべし。

一、君臣父子を最も大なりと為す。(略)

一、蓋し、皇朝は万葉一統にして、邦國の士夫世々禄位を襲ぐ。(略)

一、士の道は義より大なるはなし。義は勇に因りて行はれ、勇は義に因りて長ず。

一、士の行は質実欺かざるを以て要と為し、巧詐過を文るを以て恥と為す。公明正大、皆是より出ず。

一、人、古今に通ぜず、聖賢を師とせずんば、則ち鄙夫のみ。読書尚友は君子の事なり。

一、徳を成し材を達するには、師恩友益多きに居り、故に君子は交遊を慎む。

一、死して後已むの四字は言簡にして義広し。(略)

吉田松陰語録

他地区OB会に情報を発信し 交流を進める中で絆を深めよう



会長 西村和美

第二十三回周南OB会総会の開催に当たり、主催者側を代表して一言ご挨拶申し上げます。本日は改裝された体育館でこうして再び、皆さんと元気でお会いできましたことはご同慶の至りでございます。

また、ご多忙にもかかわらず総会のお祝いに駆けつけて頂きました所長を始め幹部の方々、並びに労働組合委員長を始め役員の方々に心から御礼申し上げます。

総会に当たり会社及び労働組合からお祝いを頂き、さらに会社から総会に多大のご支援を賜り有り難うございます。

さて、この一年を振り返りますといろいろな出来事がありました。ライブドアや村上ファンダなど経

済活動にまつわる諸事件、また、親が子を、子が親を殺害するという、昔ではとても考えられないような嘆かわしい殺人犯罪が多発して世間を騒がせていました。一体私たちは人生の先輩として、こうした事実をどのようにとらえたらよいのでしょうか。そう簡単に事件の解明をするのは難しいと思いま

すが、地域社会の絆、家庭の絆、さらに学校教育など社会状況の変化も無視できないでしょう。

そこで九月には歴代最年少の自民党総裁に安倍晋三氏が選出され、引き続き国会で山口県で八人の総理大臣が誕生しました。郷土が生んだ若き宰相に喝采を送る

が、第百二十六期事業報告にありますように、経常利益は六三一億円というかつてない素晴らしい決算を計上されています。

国内外の好環境に恵まれたとはい、経営陣や従業員のたゆまぬ努力の結晶であると深く敬意を表する次第です。

更に我々の老後を支える企業年金の積立不足分三百六十五億円のうち母体企業から平成十八年度五百億円という巨額の補填をして頂くことに深く感謝します。

六月の株主総会では新しい役員の陣容が決定されスタートしました。第一百二十七期は、残念ながら

日本経済は民需主導で景気拡大することが確実となり、我が日新製鋼の経営状況も、いずれ所長より詳細な説明があるとは思います。

日本経済は民需主導で景気拡大することが確実となり、我が日新製鋼の経営状況も、いずれ所長より詳細な説明があるとは思います。

日本経済は民需主導で景気拡大することが確実となり、我が日新製鋼の経営状況も、いずれ所長より詳細な説明があるとは思います。

日本経済は民需主導で景気拡大することが確実となり、我が日新製鋼の経営状況も、いずれ所長より詳細な説明があるとは思います。

日本経済は民需主導で景気拡大することが確実となり、我が日新製鋼の経営状況も、いずれ所長より詳細な説明があるとは思います。

日本経済は民需主導で景気拡大することが確実となり、我が日新製鋼の経営状況も、いずれ所長より詳細な説明があるとは思います。

日本経済は民需主導で景気拡大することが確実となり、我が日新製鋼の経営状況も、いずれ所長より詳細な説明があるとは思います。

日本経済は民需主導で景気拡大することが確実となり、我が日新製鋼の経営状況も、いずれ所長より詳細な説明があるとは思います。

日本経済は民需主導で景気拡大することが確実となり、我が日新製鋼の経営状況も、いずれ所長より詳細な説明があるとは思います。

平成18年(第23回)日新製鋼周南O B会総会

平成18年(第23回)日新製鋼周南O B会総会を平成18年10月26日(木)15時20分より開催、引き続き16時より懇親会を開催し、盛会裡に終えました。内容は次の通りです。

総会次第 (司会、小川博己事務局長)

- 一、開会のことば (山本昭雄副会長)
- 一、物故者への黙祷 (O B会結成後平成18年9月までの物故者277名の御靈)
- 一、会長挨拶 (西村和美会長)
- 一、来賓祝辞 (宮楠克久周南製鋼所長、築山博周南支部執行委員長)
- 一、閉会のことば (中田攝雄副会長)

議 事

第一号議案 平成17年度事業報告 (林秀雄事務局次長)

- ①諸会議、②オールドボーイの発行、③グループ活動、④会員数1,143名(H18.10.1現在)

第二号議案 平成17年度決算・監査報告 (林秀雄事務局次長、伊藤恒美監査委員)

第三号議案 平成18年度収入支出予算 (林秀雄事務局次長提案)

第四号議案 会則の改訂 (林秀雄事務局次長提案)

①年会費は平成18年10月より2千円に昨年の総会で決定済み。

②9月末現在、87歳以上の会員は会費を免除する。

③2年以上会費を滞納したときは会員の資格を喪失する。

第五号議案 賀寿の祝い (西村和美会長より、米寿代表の山本泰正氏へ記念品贈呈)

米寿を迎える人(西村亀治、山本泰正、河村久夫、藤井忠美、松井禎則、大崎三郎、温品芳之)
以 上

懇親会

- 一、開会 乾杯の音頭 (丸橋茂昭氏)
- 一、閉会 万歳三唱の音頭 (鍋丁雍彦氏)

本年より87歳以上の会員は、年会費が免除されます。!



送迎バス到着



到着を待つ受付



準備万端の会場



総会会場看板



旧職場別に整列



懐かしい話がはずむ



大忙しの受付



来場者を出迎える役員



山本副会長の開会のことば



一同着席



旧職場別に誘導



役員に歓迎されて入場

世界最強のコスト競争力を実現し

周南製鋼所の五十周年を迎えるよう



日新製鋼株周南製鋼所

執行役員 所長 宮楠 克久

皆さん ご安全に！

○B会総会が今年もまた盛会のうちに開催されましたことを、心よりお慶び申しあげます。

こうして諸先輩の元気なお姿を拝見し、大変嬉しく思いますと

もに、私たち現役も皆さんに負けぬよう、職務に邁進していかねばならないと、気持ちを新たにしております。

まずは、会社の状況について、ご報告させていただきます。

周南製鋼所に於いては、春先から海外市場の好転、また国内の在庫調整の一巡もあって受注が回復し、生産もほぼフル操業に近づ

ています。

これは、中国でのステンレス設

備の新設や増強が、原料Niの需給バランスに影響していることが根底にあります。加えて、いわゆるファンダと呼ばれる投機資金の流入がNiの価格変動を大きく増幅させているのが実態です。このような状況を乗り切るため、販売部門は原料価格の上昇に見合

う、販売価格の改善に銳意取り組むとともに、全社を挙げて、他社が造れず、採算性の良い日新の独自鋼種をもつと拡販していくこうと活動を進めています。これは、諸先輩方から引き継いだ「先取性・独創性」という日新の遺伝子一すなわちDNAを組み込んだステンレスを開発・拡販するという方針を定め、このような鋼種を総合して「DNA-SUS」と称し、研究開発—製造—販売一丸となつた

河流域に比べ数字上見劣りするのは、償却方法の変更と原燃料価格上昇が影響しています。

ステンレス関係では、主原料であるNiが高騰しています。Niは平成十八年に入つて十七年ぶりに史上最高値を更新し、直近でも年初に比べて約二倍以上に急騰しています。

周南製鋼所としても、十号中期経営計画をスタートさせています。スローガンとして、「平成二十年に迎える周南製鋼所

五十周年を期に、世界最強のコスト競争力を実現する」を掲げ、今年度からの向こう三年間で、合理化目標を「製造費全体の三%以上」に置き、金額では「年間二十四億円以上」のコストダウンを推進中です。

加えて、今回の中計では、周南製鋼所の中・長期的な方向を検討しております。周南製鋼所としては、転炉以降の老朽更新と併せ製鋼の能力増強を重要課題として計画に織り込んでいきたいと考えております。

いずれにしても、足元の課題、やるべきことをきつちりとこなしながら、十年先・二十年先もしっかりと見据え、周南製鋼所を更に発展させていく所存であります。

OBの皆様方にはこれまでにも増して暖かい目で、周南製鋼所を見守っていただきますようお願いいたします。私の挨拶とさせていただきます。

総会が多くの会員出席のもと開催されますことを心よりお喜び申しあげます。

さて、私どもを取り巻く環境は申し上げるまでもなく大変厳しい状況にあります。

いま、わが国の鉄鋼産業は大変な活況を呈しておりますが、異常とも言える原燃料価格の高騰や世界的規模での業界再編、さらにはB.R.I.C.s（ブラジル・ロシア・インド・中国）の台頭等もあり、激変のうねりの渦中にある鉄鋼業界で生き残つていくためには、企業価値の向上を図つていく以外に道はありません。

一方、政治に目を向けると、「美しい国創り内閣」と称する安倍新内閣が発足しました。五年半の小泉政権を振り返つてみると、厚生労働省の調査でも生活が苦しいとする世帯は十%も増え、非正規従業員は二十四%増、生活保護受給世帯三十二%増、自殺者は毎

年約三万二千人もいます。民間給与実態調査では給与所得が二百万円以下の人人が十七%増えたのに対

し二千万円以上的人は十%増、となつております。家計収入が減る中で、税や社会保障掛け金の増など、国民に痛みを与えつけ、将来像のない「小さな政府」、「官から民へ」

連合が統合し、日本基幹産業労働組合連合会を結成して三年が経過します。私たちみんなが安定した職場で、いきいきと仕事をし、家

それだけに政治の場や社会的領域における労働組合の果たす役割はますます大きくなっています。

鉄鋼労連・造船重機労連・非鉄連合が統合し、日本基幹産業労働組合連合会を結成して三年が経過します。私たちみんなが安定した職場で、いきいきと仕事をし、家

O.B各位におかれましても、な

にとぞ主旨ご理解の上、絶大なるご支援ご協力をいただきますようお願い致します。

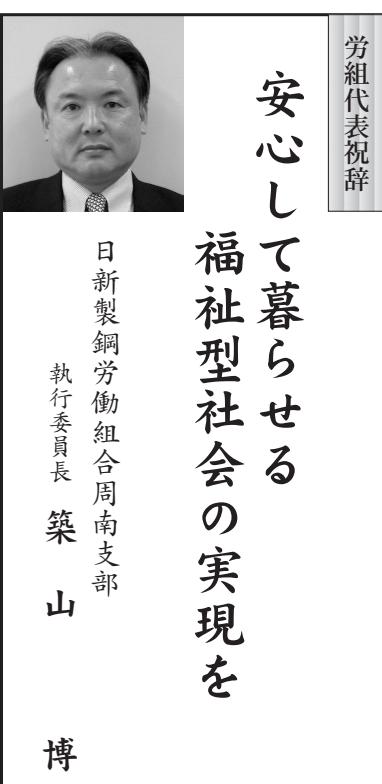
「とどろき利治」を擁立し、必勝に向けて取り組みを進めていると

ころです。

O.B各位におかれましても、なにとぞ主旨ご理解の上、絶大なるご支援ご協力をいただきますようお願い致します。

山積しておりますが、諸課題解決に向け頑張る所存であります。今後も引き続き労働組合の取り組みに深いご理解とご協力をいただき

ますようお願い申上げます。終わりになりますが、日新製鋼周南O.B会の今後益々のご発展ならびに先輩各位のご健勝とご多幸を心より祈念いたしまして、労働組合を代表してのご挨拶とさせていただきます。



安心して暮らせる 福祉型社会の実現を

基幹労連は来年七月の参議院選



の掛け声の下にこれら格差を拡大させました。こうした状況だからこそ、私はともに安心して暮らせる社会、将来に希望がもてる社会を自らの力でつくつていく。それは、私の代表が国政の場において、私たちが望む政策を実現していくことを心より祈念いたしまして、労働組合を代表してのご挨拶とさせていただきます。

族とともに安心して暮らせる社会、将来に希望がもてる社会を自らの力でつくついく。それは、私の代表が国政の場において、私たちが望む政策を実現していくことを心より祈念いたしまして、労働組合を代表してのご挨拶とさせていただきます。

の掛け声の下にこれら格差を拡大させました。こうした状況だからこそ、私はともに安心して暮らせる社会、将来に希望がもてる社会を自らの力でつくついく。それは、私の代表が国政の場において、私たちが望む政策を実現していくことを心より祈念いたしまして、労働組合を代表してのご挨拶とさせていただきます。



築山委員長の祝辞



宮楠所長の祝辞



西村会長の挨拶



小川事務局長の司会



やっと料理にありつけた



丸橋茂昭さんの乾杯の音頭



中田副会長の閉会のことば



米寿を迎える7名を代表して
お祝いを受ける山本泰正さん



美味しいおでんはいかが



ウイスキーもジュースもあるよ



気をつけてお帰り下さい



お疲れ様でした



鍋丁雍彦さんによるしめ
の万歳三唱



平成19年趣味グループ活動計画

事務局への連絡方法

事務局は毎週、月、水、金曜日の10時～14時の間
在席しています。TEL・FAX 0834-63-1128

E-mail: nisshin-ob@poppy.ocn.ne.jp

○B会の皆さんお元気ですか。

私は現在、本社で販売総括部長をしております水元です。

私の周南時代は、今を遡ること

三十年近く、入社直後の昭和五十三年四月から五十六年十月までの三年半でした。この「オールドボーイ」は毎号楽しみで、○Bの皆さんのお元気なお写真と多士済々のご活躍ぶりに「○B 恐るべし。あ

の時もつともと会社で頑張れたはず?」といつも自問自答していました。この度、「周南の思い出あれこれ」に寄稿せよとの仰せ。

有り難くも時間が大きく経過しました。この度、「周南の思い出あれこれ」に寄稿せよとの仰せ。

今、「こいつはどこの馬の骨?」と思われないかな?」「誰にも覚えて頂いていないかなー?」と弱気の中で勇気を奮ってペンを執りました。

私は人事課に配属になり、当時の課長は伊藤さん、係長は宮田さん、そして小濱さん。このお三方には何十年経った今も全く頭が上がりません。長棟さん、国広さんにも同じです。

新人ということもあり、本当に

伸び伸びとしたもので、休日は寮を出ての野外活動、先輩諸氏と種々

多くの経験をしました。好きな山

登りは、県の東部を中心に数多く

の頂上を極め、特に山頂でのクッキン

また、レク部にもずっと所属し、ラグビー他スポーツ応援やキャ

ンギングは楽しいものでした。

北アルプスの穂高岳にもご一緒に

登りは、県の東部を中心

に数多く

の頂上を極め、特に山頂でのクッ

キンギングは楽しいものでした。

（和照）さんに弟子入りしながら真

打ち免許皆伝ならず、今もつて

「駄洒落のオヤジ」で終わってし

まっています。誠に不徳の致すと

振り返れば、当時、末岡和尚

（和照）さんに弟子入りしながら真

打ち免許皆伝ならず、今もつて

「駄洒落のオヤジ」で終わってし

てお付き合い頂いています。十川

さん、小川博巳さんは本社時代、

北アルプスの穂高岳にもご一緒しました。

振り返れば、当時、末岡和尚

（和照）さんに弟子入りしながら真

打ち免許皆伝ならず、今もつて

「駄洒落のオヤジ」で終わってし

まっています。誠に不徳の致すと

振り返れば、当時、末岡和尚

（和照）さんに弟子入りしながら真

打ち免許皆伝ならず、今もつて

「駄洒落のオヤジ」で終わってし

まっています。誠に不徳の致すと

振り返れば、当時、末岡和尚

（和照）さんに弟子入りながら真

打ち免許皆伝ならず、今もつて

「駄洒落のオヤジ」で終わってし

まっています。誠に不徳の致すと

振り返れば、当時、末岡和尚

（和照）さんに弟子入りながら真

打ち免許皆伝ならず、今もつて

に書いて下さった「四つの袋を大切に」（お袋・胃袋・給料袋・堪忍袋）の言葉は今も大切に、肝に铭じております。

今となつては大昔の、わずかな期間でしたが、会社人生のスター

トにあつて、我が身に真に水と肥

料と太陽までも降り注いで頂き、本当に有り難く思つています。

最後に、今後とも周南製鋼所が、世界に冠たるステンレス製造技術

で世の中に貢献すべく成長すること、合わせて周南地区の発展、

○B各位のご健勝をお祈り申し上げます。この者、この顔、思い出

していただけましたでしょうか？



日新製鋼株式会社
執行役員
販売総括部長 水元公二

特別寄稿

周南の思い出あれこれ――(16)

水と肥料と太陽を 注いで頂いた周南時代



80年5月、九州 九重連山 大船山にて。
筆者上段左から二人目

- 西村 龜治**
一九一九年
二月一日生まれ
元 保全課
周南市櫛ヶ浜在住
- 河村 久夫**
一九一九年
七月十日生まれ
元 人事課
下松市清瀬町在住
- 松井 複則**
一九一九年
十月二十七日生まれ
元 人事課
下松市潮音町在住
- 温品 芳之**
一九一九年
十二月十五日生まれ
元 工程課
周南市櫛ヶ浜在住
- 大崎 三郎**
一九一九年
十二月廿二日生まれ
元 人事課
田布施町在住
- 藤井 忠美**
一九一九年
八月一日生まれ
元 成品課
周南市馬神在住
- 山本 泰正**
一九一九年
三月二十二日生まれ
元 技術管理課
防府市西浦在住
- 西村 龜治**
一九一九年
二月一日生まれ
元 保全課
周南市櫛ヶ浜在住
- ①一日約十本
②晩酌酒一合
③昔はカメラ、今はしていない
④足が少し悪い
⑤水戸黄門、サスペンス、ニュースなど
⑥好き嫌いはない、魚がよい
⑦四～五時間、遅くまでテレビを見る
- ①吸わない
②晩酌酒一合
③園芸、囲碁
④良好、犬の散歩、畑仕事
⑤囲碁番組その他よく見る
⑥好き嫌いはない、刺身が好き
⑦五～六時間寝る
⑧オールドボーイが楽しみ
- ①吸わない
②一合五勺
③畑仕事
④毎朝大声でお経をあげる
⑤相撲、野球、最近はおしん
⑥好き嫌いなし、せごろが好き
⑦十時間、深夜テレビを見る
- ①吸わない
②飲まない
③日本画
④良好、妻の食事療法でやせた。若いときは駄伝、バドミントンをした
⑤野球、相撲が大好き
⑥何でも食べる、肥えるので食べない
⑦何時間でも寝られる

いきいき米寿インタビュー

①タバコ ②酒 ③趣味 ④健康 ⑤テレビ ⑥食物 ⑦睡眠

- 大崎 三郎**
一九一九年
十二月廿二日生まれ
元 人事課
田布施町在住
- 西村 龜治**
一九一九年
二月一日生まれ
元 保全課
周南市櫛ヶ浜在住
- 藤井 忠美**
一九一九年
八月一日生まれ
元 成品課
周南市馬神在住
- 山本 泰正**
一九一九年
三月二十二日生まれ
元 技術管理課
防府市西浦在住
- 河村 久夫**
一九一九年
七月十日生まれ
元 人事課
下松市清瀬町在住
- 松井 複則**
一九一九年
十月二十七日生まれ
元 人事課
下松市潮音町在住
- 温品 芳之**
一九一九年
十二月十五日生まれ
元 工程課
周南市櫛ヶ浜在住
- 大崎 三郎**
一九一九年
十二月廿二日生まれ
元 人事課
田布施町在住
- 西村 龜治**
一九一九年
二月一日生まれ
元 保全課
周南市櫛ヶ浜在住
- ①吸わない
②飲まない
③日本画
④良好、妻の食事療法でやせた。若いときは駄伝、バドミントンをした
⑤野球、相撲が大好き
⑥何でも食べる、肥えるので食べない
⑦何時間でも寝られる
- ①吸わない
②晩酌は酒一合五勺
③畑仕事
④毎朝大声でお経をあげる
⑤相撲、野球、最近はおしん
⑥好き嫌いなし、せごろが好き
⑦十時間、深夜テレビを見る
- ①吸わない
②飲まない
③日本画
④良好
⑤囲碁教室、時代もの、ニュース他
⑥好き嫌いはない
⑦九時就寝五時起床

インタビュー感想

- ①喫煙者二名、五名は吸わない
②晩酌は五名、一合前後
③園芸その他多趣味者が多い
④健康状態は病院通いはあるが、ほぼ良好
⑤スポーツ、ニュース、時代ものなど結構見ている
⑥殆どの方が何でも食べるが、特にと言えば刺身好きが多い
⑦七～八時間の睡眠が多い
⑧オールドボーイを楽しみにしている

OB 会員長寿番付 (平成十九年一月現在・数え年)

(西)

前前前前前小山小小小關關大大橫
頭頭頭頭結結結結脇脇脇關關網
藤山長三吉大武溫河西大朝西大
井本野好原野内品原村宗川村島
忠泰義 福吉太 治 卵要勲忠忠
美正信諭次雄朗作勉男吉夫夫男
八八九九九九九九九九九九九九
十十十十十十十十十十十
九九十十一一一一三三四四八

前前前前前前前前前前前前前前前
頭頭頭頭頭頭頭頭頭頭頭頭頭頭頭
宮高中生津藤榎田原小田山山龜武大
崎橋村田森井本中田澤中本本井赤崎
澄菊 音一道正榮道吉尚文 憲三
正人治匠治夫男一治男藏布治博夫郎
八八八八八八八八八八八八八八八八
十十十十十十十十十十十十十十
五六六六六六七七七八八八八九

十十十十十十十十十十十十十十
両両両両両両両両両両両両両両両両
原中野永棟原松赤山水白磯榎中田高小仁富
田村村井居 本岡本赤石村本野村橋野熊山田
定好 元智盛達時輝壽 公勝良伸英 勝昭芳
男男修廣彦信雄男雄人章夫一知夫雄務次男郎
八八八八八八八八八八八八八八八八八八
十十十十十十十十十十十十十十十十
三三四四四四四四五四五五五五五五五五

蒙
御
免

行司

会幹顧
長事問
西村和美
赤岡照雄
中村唯雄
八八八八
八十四
十一四

監副副
會長會長
伊藤恒美
中田福雄
山本昭雄

七七七
十二三九

幹幹幹
事事事
磯戸田
崎村中
卓司義
堯夫

七七七
十一

(東)

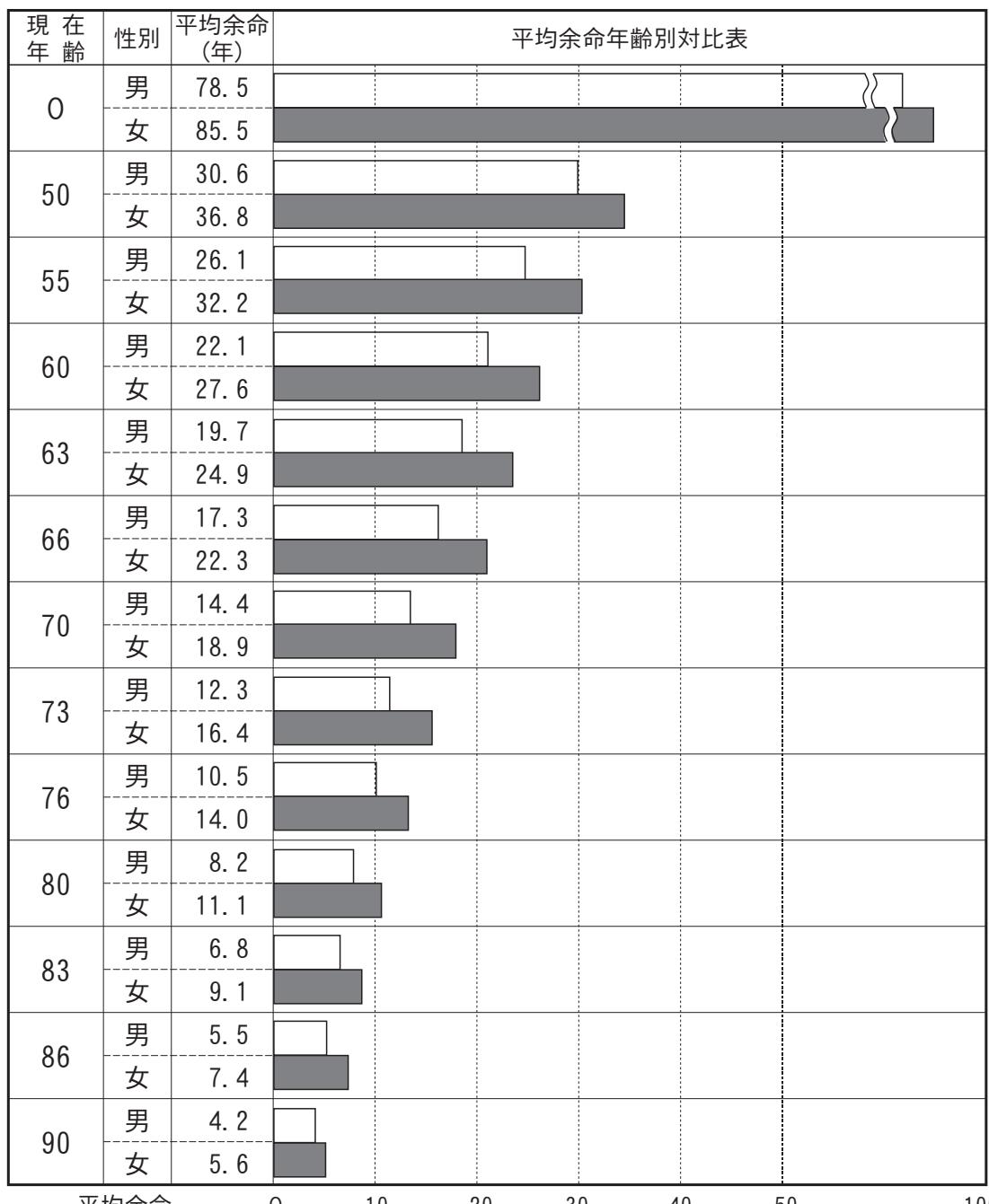
前前前前前前小山小小小關關大大橫
頭頭頭頭結結結結脇脇脇關關網
松河西山清福小赤長吉山鳥福赤
井村村林木畠田次弘村形海永光
禎久龜牛 逸吉光 文寅壽
則夫治良恵男資郎雄悟實好雄一
八八八九九九九九九九九九九九
十十十十十十十十十十
九九九十十一一一一二三三四九

前前前前前前前前前前前前前前前
頭頭頭頭頭頭頭頭頭頭頭頭頭頭頭
山三南神金須磯岩溫渡白山津藤溫
内浦桑田近山村村品辺井縣森村品
実 新茂鉄経 健義 清秀 芳
男進七太雄雄一市人清二治勇勲之
八八八八八八八八八八八八八八八八
十十十十十十十十十十十十
五六六六六六七七七八八八八九

十十十十十十十十十十十十十十
両両両両両両両両両両両両両両両
久繁浜田惣古中山小辻岩弘坂早温今田藤藤清
村澤田村赤山本田 本中本瀬品井村井原木
行俊利 秋正 雄五幸隆幹賢春一龍久良廣正
義之人理都吉正三郎夫男幸式海郎一人治行
八八八八八八八八八八八八八八八八八八
十十十十十十十十十十十十
三四四四四四四四五四五五五五五五五五

日本人の平均余命(平成17年厚生労働省調査)

平均余命は、いま各年齢の人が平均して、あと何年生きられるかを数値で表したもので、年齢が0歳、いま「オギヤー」と生まれた赤ちゃんの平均余命を平均寿命と言っています。最近は、単なる長寿ではなく、その中の「健康寿命」をのばすことが重視されています。食生活や運動に留意して、元気で長生きしましょう。





旧毛利本藩領・須々万村を行く

大玉杉・飛龍八幡宮・沼城哀歌

中田撮雄

万の里にもち帰ってきた。

ある。

ところがこのご神体をどこにお祀りするかということでまた村人の間で一悶着があつた。結局鎮座します場所は神の御心のままに新莊のそれぞの集落に一本あて社地選定の杉の木を植えた。数年して本荘に植えた杉は枯れたが、

今は周南市の一帯になつている

が、明治の廢藩置県以前は、徳山

越すと眼下に広々とした長閑な旧

須々万村(現周南市)が開けてくる。

背後に六百メトルの「緑山」を中心

した山並みが聳え、麓の小高い丘

等)を囲むようにある毛利本藩領

(須々万村、長穂村、藪地村、富田村

切山村、四熊村、矢地村、上村、小畠村等)の穀倉地帯でも

あつた。



大玉杉

この地より南東の方角に飛龍山

と呼ばれる丘陵があり、彼峰に当

社の手水池がある。南西の方角に

大杉が生育するが、この古木に影

向石の神靈を遷したと伝えられる。

そしてこの地に南北朝時代の康暦

二年(一二三八〇)社殿建立と棟札に

この杉が昭和五年、国の天然記
念物に指定された現在の「大玉杉」

見られる。

戦国時代の弘治三年(一五五七)

であり、遠望すると枝張りの姿が

玉の形に見えるところからその名

がある。

樹齡千二百年、根元の周囲十七

メトル、山口県下最大の老巨杉で

樹齡千二百年、根元の周囲十七

メトル、山口県下最大の老巨杉で

0(ほつ)のこと、村に不幸な出来事が続いた。村人は思案の末、氏神様を祀ろうと言つことになつた。

そして村の長、岸村佐渡守行長と

須那CC・マタイCC・左に行くと徳山CC・周防CC・徳山国際CCとなりゴルフ銀座である。こ

こは須々万本郷と呼び、昔から周辺の要衝の地でもあつたようだ。

光仁天皇の時代宝亀年中(七七〇)のこと、村に不幸な出来事が続いた。村人は思案の末、氏神様を祀ろうと言つことになつた。

この杉が昭和五年、国の天然記

念物に指定された現在の「大玉杉」

である。

毛利元就・隆元父子が陶氏の残党征伐の時、須々万の沼城攻略に際して、当社宝前へ五貫文の寺領を寄進し、武運長久の祈願を成し、

神明の加護により兇徒を平定した

と伝えられている(徳山市史より)。

この人が代表して京の都に上り、

男山八幡宮のご神体を授かり須々

ここでは陶氏側を兎徒と表現され

ているが、オールドボーイ第八号

で「七人の侍の会」の中村秀昭会

長は、こう述べている。

「小学校時代、主君大内義隆を弑した陶晴賢は逆臣と教えられたが、戦乱の世に武や民を忘れて、

文化文芸に走るを危惧し、打倒し

たもので、私利私欲からではない。

後に毛利氏が安芸の国から防長進

出への大義名分にしたのが晴賢逆

臣説で、歴史は作られた」と述べている。下克上の戦国時代であり、見方はそれぞれであろう。



小高い丘にある沼城址

天文二十年（一五五一）九月、陶隆房（後晴賢改め）は主君大内義隆を弑し、豊後から義隆の姉の子、大友晴英を山口に迎えた。いかに戦国の世とはいえ、君臣の義に背き謀反を決行したことは晴賢を窮地に追いやつた。

天文二十二年十月には石見国津和野三本木城主の吉見正頼が、二

沼城哀歌 沼を渡つた女
天文二十年（一五五一）九月、陶隆次・江良賢宣・勝屋興久らが立てこもつており、続々と残党の兵が集まり、その数一万にもなったという。毛利軍は三方を沼に囲まれた要害堅固な城塞を攻めきれず、一年四ヶ月が過ぎた。

徳山市史では、三度目の総攻撃では各兵士に編み竹と薦を用意して、それを沼に敷いて渡り、勝つ

十二年五月には毛利元就が晴賢討伐に挙兵した。晴賢は有名な厳島の合戦に敗れ自刃した。その後

各地での戦いに敗れた残党の武将は須々万周辺に各居城は持つていつたが、毛利氏の進入を防ぐため地の利を得た沼城に結集した。

たどあるが、言い伝えでは別の物語がある。

毛利軍が攻めあぐねていたある夜、沼の向こうの城を見つめていたら、なんと一人の女が城に向かつて沼を渡っているではないか。女を捕らえようとしたが、兵士を制止して通り道が浅瀬であることを

発見し、翌日かねてより用意して

霧につつまる 緑山 世は戦国の常とはいえど毛利陶氏の攻防戦の年代は一千五百八年

つづらおりの峠を越せば

作詞 堀家英敏 作曲 三戸嘉昭 補作詞 中村忠雄

沼城哀歌

一 静かな沼地に立籠もりあまた寄せ手を迎え討つ攻防戦もやは一年お城にありしが殿に一目だけでもああ 我が想い沼城う

二 静かな沼地に立籠もりあまた寄せ手を迎え討つ攻防戦もやは一年お城にありしが殿に一目だけでもああ 我が想い沼城う

三 飛龍の森にひつそりと大玉杉に祈りを込めて城に通ずる一本道よ殿にあわせて下されと乙女心の恋焦がす

作詞・堀家英敏氏及び作曲・三戸嘉昭氏は周南市内で開業している医師の創作仲間である

いた編み竹と薦を敷いて渡り、勝つたという。

この女の名前はどこにも記されていないが飛龍八幡宮の宮司の娘ではないかと言われている。

沼城に立て籠もつている城主山崎興盛の子、右京之進に恋焦がれて、夜陰に乘じて沼を渡つたものらしく、悲しき恋の物語ではある。

過疎で荒廃した

棚田の景観と田畠を守るため 地域の人達と頑張っています



吉光 啓輔

小畠の位置と過疎化

周南製鋼所から北へ向い政所、大神交差点を経由して四八九号線を米光方面へ向う途中に小畠地区があります。近年、四熊ヶ岳(五〇四メートル)に源流を発する「金明水」で

一躍有名になつてきましたが、多分にもれず過疎化が進んでいます。

平成十六年三月、百二十八年の歴史を持つ小畠小学校(旧徳山市)が児童の減少により休校になりました。どこの地域でも同じことが言えると思いますが、何の行事をするにしても小学校が活動の基点になつていましたので、休校になつたことを地域の人は大変寂しく思

いました。活動の基点が無くなつたら小畠地域はどうなるのだろう…と真剣に考え悩む日々が続きました。

齢別の居住状況などのアンケート調査を行いました。そうしながらも、皆が過疎対策の必要性について理解するのに時間が経過していました。そんな中で、「やれるこ」とから取り組んでみようとの意見が出て、実行に移すことに決定しました。

早速、長年広谷地域の棚田に笹藪が茂つているのでこれを伐採することにしました。地域の人に声をかけると三十五名の方々が集まり、アツという間にきれいになりました。また、伐採跡へ彼岸花の球根を植えました。あと二~三年もすれば美しい花が見られることと思います。

この作業を通じて地域の人々の連帯意識も高まり、地域を何とかしようという意見も出るようになりました。地域活動が進展しました。



美しい石垣の棚田

美しい棚田の保全、老若男女を問わず住みよい地域づくりを目指した「小畠の地域ビジョン」も策定して、志氣を高めました。

具体的には、米やソバの共同栽培、ひょうたんづくり、市街地の人々

との交流など自分たちで無理なく実施できることに取り組んでいます。

米づくりは休耕田を借りて、種まき、草取り、収穫作業と地域の皆さんが協力して頑張っています。

特に、田植えの時期には幼児と父兄を対象とした体験学習も実施し、好評を得ています。「金明水にはぐくまれた小畠の米はうまい」との声も聞かれ、汗を流してきた皆さんのが嬉しく思っています。

地域づくりを考える会の発足

平成十七年七月五日に「小畠の地域づくりを考える会」が正式に発足し活動を開始しました。

地域づくりを考える会は、暗中模索の状態でしたが、地域を歩きまわって全体の耕作状態、年

ソバづくりは市街地に住む人と

の交流を進める目的で始めました。

種まき、刈り取り、選別作業、最

配もありましたが、OB会の皆さん

が楽し気に帰路につかれたのを

みて、小さな地域の活動を続けて

きて本当に良かったと思いました。

これからは、少しずつですが、

活動の範囲を広めて生まれ育った

地元のために役立ちたいと思つて

ます。 その他にカラオケ同好会

もあり、月二回の例会では皆が自

慢の歌を披露しています。山間の

小さな集落で育つ人が多く、故



広谷棚田の草刈り

役目だと思っています。

住んでよかつた小畠」を目指して活動したいと考えています。

幸いなことに小畠地区は、市街地にも近く、良き水、良き土壤に恵まれています。既に当地区の農地を借用して自家用の野菜作りに励んでいる方も多いです。周南OB会の皆さんも是非、この地区を見学していただきたいと思います。



昔懐かしいトーミを使っての選別作業

未来に向けての思い

「小畠の地域づくりを考える会」

後のソバ打ちまでの体験学習として計画し、周南OB会の皆さんに協力ををお願いし、快く賛同を頂きました。多くの方に参加していただき、刈り取り作業、昔懐かしい「トーミ」を使っての選別作業などを愉快な笑い声の中で実施しました。そして、最後の「ソバ打ち」では一生懸命ソバ粉と奮闘して、見事なソバが出来上がりました。終了後、OB会の皆さんと地域の人達で和気藹々と舌鼓をうちました。お味の方はいかがとの心

を想う歌、美しい風景を思い出せる歌などに人気があるようになりますが、現在のカタカナ文字の歌も飛び出します。

小畠地区は小さな集落ですが、昔から種々な行事があります。地区の住民が楽しみにしている親睦旅行、真夏に涼を求めるソーメン流し、地区の長老に感謝して開催する敬老会、小人数ながら楽しい運動会、人々の心のふれあいを増す「餅まき」等があります。これ

などにより、課題は山積しています。しかし、この様な状況の中に

あっても、身近な課題に取り組んでいき、小畠地区を一步一歩と前進させていき、「住みよい小畠、前



地元の方達と日新OB会の応援団

つもりです。

私たち地元に住む者は公民館（旧小学校の校舎）を活動の拠点として「美しい日本」ならぬ「美しい小畠」を目指して頑張つていく

周南製鋼所
保健師

機部直美

「おなかまわりに注目！」

最近「メタボリックシンдро́ム」という言葉を耳にしませんか？

これは、内臓肥満が原因で様々な病気が引き起された状態のこと

で、心筋梗塞や脳卒中になる危険性がかなり高くなると言われてい

ます。日本の長寿県として有名であつた沖縄も、ここ数年で平均寿

命が全国四位から二十六位（男性）卒中になる危険性が五倍から三十

に落ちてしまい、その原因是住民の生活習慣の変化による肥満者の増加が影響しているそうです。

皆さんは大丈夫ですか？ 食べ過ぎ、飲み過ぎ、運動不足、最近ズボンがきつい…？ こんな心当たりはないでしょうか。ちょっと気になる方は、まずおなか周り（腹位）を測つてみましょう。これは腹の

一番細いところではなく、おへそ（女性は90cm以上）であれば内臓肥満の可能性が大！ さらに、糖尿病、高脂血症、高血圧のいずれか二つ以上併せ持つと、心臓病や脳卒中になる危険性が五倍から三十五倍にもなってしまうのです。

ドキッとした方は是非生活習慣を振り返つてみてくださいね。まずは、体重を3kg、おなか周りを3cm減らすことを目標にしてみましょう。

脂肪は摂取エネルギー（食べる・飲む）と消費エネルギー（動く）のバランスが崩れると体内に貯まつ

ていきます。脂肪を燃やすには摂取エネルギーを減らすか、消費エネルギーを増やすかです。言うのは簡単ですけど…と思われるかも知れませんが、脂肪を貯金に例えると、皮下脂肪はいざという時に備える定期預金や積立預金であるに対し、内臓脂肪はいつでも出しきれる普通預金です。なので、簡単に貯金することが出来るのです。

毎日のちよつとした心がけの積み重ねで、必ず脂肪は減つていきます。いつもより十分多く歩けば約二十五キロカロリーの消費、いつも一杯飲む焼酎を一杯半にすれば五十キロカロリー、お饅頭を一つ我慢すれば百キロカロリーの摂取減になります。これを数ヶ月続けければ結構なカロリーの調整になると想いませんか？

「やつてみようか」と思っていただければ幸せです。成功した方は是非体験談をおしえて下さいね。

頭の体操



- | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| ⑯ | ⑮ | ⑭ | ⑬ | ⑫ | ⑪ | ⑩ | ⑨ | ⑧ | ⑦ | ⑥ | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| 一部始□ | 一騎當□ | 一網打□ | 一石二□ | 一刀兩□ | 一期一□ | 一目瞭□ | 一拳兩□ | 一期一□ | 一知半□ | 一子相□ | 一陽來□ | 一心不□ | 一蓮托□ | 一味徒□ | 一念發□ |

（解答は24ページ）

郷土紹介

歴史と学園の里「久米」



小学校・お寺・神社・大学高専

藤井暢子

編集長さんから郷土の紹介を依頼されたとき、脳裏に小学校、慈福寺、天神様、徳山大学、徳山高等学校が浮かんだ。これらを私の知識内で紹介しよう。

一、久米小学校

私の母校。明治七年八月(一八七四年)に創立、百三十年余りの歴史ある学校である。校名も久米尋常小学校、久米国民学校、久米国民学校譲羽分校、徳山久米国民学校、最終的には昭和二十二年久米小学校となり現在に至っている。

児童に募集、私の組は宿題となつた。すると思いもかけず私の歌が採用。曲は私の担任の先生。校庭での表彰式。その日以来竣工式迄

どの教室からも歌声が流れ嬉しさと恥ずかしさとが交錯した想い出がある。現在約四百三十名の児童が学んでいる。この子供達が、立派に健やかに成長することを祈る。

たらと思う。

二、慈福寺(曹洞宗)

校舎は明治二十七年に初めて増築され、その後明治四十三年以来四回行われ、昭和四十七～四十八年

の大改造で今日の立派な校舎となつた。増築には想い出がある。昭和二十七年の増築の時私は五年生。新校舎の歌(校歌ではない)を全校児童に募集、私の組は宿題となつた。すると思いもかけず私の歌が採用。曲は私の担任の先生。校庭での表彰式。その日以来竣工式迄

たらと思う。



足利尊氏の偽墓

四、徳山大学、国立徳山高専

徳山大学は昭和四十六年に、徳山高専は昭和四十九年に開校された。歴史が新しいので紹介は省略する。徳大のボーラ祭に昨年初めて行つた。久々に刺激を受けた。今年も十一月に両校の祭りがあるはず。是非足を運んで見てください。

印塔」がある。基礎三段、塔身笠、相輪など合わせて三一六センチの高さで大層立派な塔である。「其

三、久米神社

徳山東インター東側、小高い山に、産土神として菅原道真公を祀つてある神社だ。神社焼失で由緒書は不明だが、伝えに依ると仲哀天皇の御宇の頃より鎮座しており、延喜三年(九〇三)に菅原道真公を祀り岡野天満宮と称し現在に至つていて。(防長風土記参照)

はこの様な墓を逆修墓といふ(「周南、下松、光の歴史」を引用)昔より土地の人は足利尊氏の墓とか「偽墓」とかいっている。興味のある方は是非一度足を運ばれたらと思う。

私は時代小学一年生最初の遠足は此の神社だった。春、桜の頃は頂上一面ピンクに染まり大変美しい丘である。秋の祭は御神輿が久米を練り歩き、昨年は十月二十日だつた。

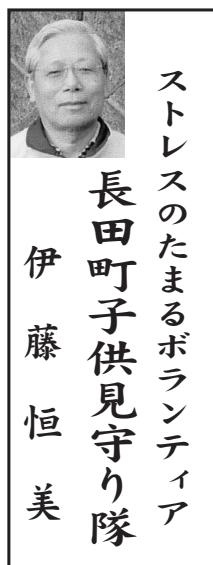
子供見守り隊に参加し、子供達と通学道路を一緒になつて歩いてみて驚いた。道路の幅が狭い上に、道路標識も街路灯もない農道である。この狭い通学道路に通勤車が進入してくる。夜市川に架かる常盤橋が万年渋滞になるため、迂回して車が脇道（通学路）に入り橋のたもとに出ようとするためである。

早速交通整理を始めた。幅二・一メートルと普通車一台分の道路が百三十㍍も続き、道路の脇には農業用水路がある。車が来るとき避けるところがなく、子供達は用水路をまたいだり、畦道に逃げたり、右往左往。たいたりして協力を求める。時には中から怒鳴られることがある。

子供達は班単位で登校するので、待て、進めのサインを出すタイミングが難しい。

行政に対策を求めたが、反応は極めて鈍い。町内の車通勤者に通学道路への進入の自粛を求め、子供見守り隊新聞を発行したり、自治会の回覧板でお願いした。その結果協力者が増えた。しかし雨天や産業道路が渋滞するので、またまた通学路に進入してくる。

子供達と登下校を一緒に見てみる。会の定期修理の時期になると、大企業の定期修理の時期になると、見守り隊新聞を発行したり、自治会の回覧板でお願いした。その結果協力者が増えた。しかし雨天や産業道路が渋滞するので、またまた通学路に進入してくる。



狭い道を通学する子供達

のが大人の務めであり、義務であると思う。他の校区と比較してあまりの違いに驚く。市役所、教育委員会、警察に幾度となく足を運ぶが、金がない、人手が足りない、の一点張りである。

ついに行き詰まり、日新の総務部長に写真を持参し相談をした。

後日総務課長が現地を見たいとのことで、日新の課長・市会議員と

市の職員二名で要所要所を視察。こうした動きのおかげで「子供飛び出し注意」「通学路注意」の

巻看板（電柱）が五十枚出来た。これ

を要所要所に取り付けた。これ

で少しは改善されたように思う。

市長の言う「安心安全のまちづくり」「子供大好き」にはほど遠いが更に努力したいと思っている。



宝石の王といわれるダイヤモンドは万物の中でもっとも硬く、あらゆるものに傷をつけることができます。

金剛石とは、ダイヤモンドのことです。仏教語でいう金剛とは、非常に堅くて剛いことで、悟りを開いた最高の仏の智慧が堅固で、あらゆる煩惱を打ちくだく例えに用いられます。

ことばの豆知識

金剛石

成分は、木炭などと同じ炭素で、正八面体という結晶を作り、無色透明です。五十八面にカットされたダイヤは、光の屈折で妖しいまでに美しく、光り輝きます。

結婚記念日で七十五年目がダイヤモンド婚式です。少々早めに奥様に贈られてはいかがですか。

アウトドアグルーブ

緑山登山と「ふれあいの

森の工房」を尋ねて



福井 武

登山のはじめは稍
急だが、あとは緩
やかな植林地帯の中を行く。やがて

雑木林に変わると
展望も開け、一時
間程度で頂上に着

谷健司さんから鍋で炒った銀杏を
頂き大変美味しかった。

られ、全員工房に案内され、活動
状況について説明を受けた。



また、中田副会長が「沼城哀歌」
というテープを流れ、哀愁を帶
びたメロディは正にこの山にぴつ
たりである。この歌は毛利と陶の
最後の決戦場だった沼城を唄つた
ものである。とても良かつたので、

帰つてから中田さんにお願いし、
テープをダビングしてもらつた。
いつまでも眺めていたい気分だ
が、恒例の集合写真など撮り、帰
りは別のルートで下山した。若干
長丁場であったが、そこは皆さん
健脚揃いで早いことこのうえなし。

ここを「子供の居場所」「大人

の居場所」となるよう交流の拠点

とした。そして昨今の「いじめ
による自殺や虐待」など親子友達
の意思疎通の乏しさが呼ばれる現

代を、どうにかしたいとの思いも
感じられた。実際ここに来て「ふ
れあい」ば、いじめなど無くなる
のでは、そんな感じがした。さて

下山後、ボランティアで運営さ
れている「ふれあいの森工房」を
見学した。帰りかけていた村田事
務局長が引き返してこられた。部
落のボランティアの方々も数人来

んな中での昼食は格別である。土
川野さんのリードで登山を開始。
ここで合流した。

川野さんのリードで登山を開始。

平成十八年度第二回のアウトド
アグループのハイキングは、周南
市須々万にある標高六一四メートルの
「緑山」である。この山は毛利、
陶の決戦を物語る毛利陣跡など
もあり歴史を感じさせる山でもあ
る。この静かな里が血なまぐさい
戦いの舞台となつたとは信じられ
ない。



毛利元就陣所跡



毛利元就陣所跡



毛利元就陣所跡

いた。

以前に登つたときには一面に藪
があり、眺望は全くなかつたが、
今回の登山では様子が一変し、登
山道が綺麗に整備されている。地

元の「緑山に親しむ会」「須々万
親父の会」などのボランティアグ
ループが整備してくれたお陰で、
いつまでも眺めていたい気分だ
が、恒例の集合写真など撮り、帰
りは別のルートで下山した。若干
長丁場であったが、そこは皆さん
健脚揃いで早いことこのうえなし。

ここを「子供の居場所」「大人
の居場所」となるよう交流の拠点
とした。そして昨今の「いじめ
による自殺や虐待」など親子友達
の意思疎通の乏しさが呼ばれる現

代を、どうにかしたいとの思いも
感じられた。実際ここに来て「ふ
れあい」ば、いじめなど無くなる
のでは、そんな感じがした。さて

頂上を征服して記念写真



会員趣味の作品コーナー

前号までは「会員趣味の美術作品展」として絵画、彫刻、版画、陶芸、写真等を紹介してきましたが、今回より会員の多岐に亘る趣味を紹介することにしました。俳句、短歌また今まで紹介されていない川柳、漢詩、漫画など文芸作品も掲載したいと思います。

皆さん、奮ってご応募してください。

今回は、周南市内のギャラリーで友人と版画の二人展を開催された竹村一郎さん、陶芸をされている山田信義氏夫人の尚子さん、文芸作品として相本敏衛氏夫人の寿美子さんの俳句を紹介することにしました。



「国 分 寺」(防府市)

まるで絵画か写真のようですが、よく見ると版画です(7版・10色)。一昨年周南市美展で奨励賞を受賞。



「夜 明 け」(長門市)

北長門海岸国定公園にある青海島からの海岸風景です。カラー印刷ですと一層美しい朝日が引き立つのですが。
(現在、周南市文化振興財団からの要請により、この作品他2点を貸し出し中です)

版 画



竹 村 一 郎

一九二六年生まれ 周南市新町北在住

八十歳を迎えたこの折りに、退職以来二十年、苦しみ、楽しみながら作り上げた作品を皆さんにご披露するため昨年市内のギャラリーで「版の楽しみ

二人展」を十二月八日から八日間開催しました。周南O.B会の皆さんも多数観賞に来ていただきました。

(竹村一郎)

写 真



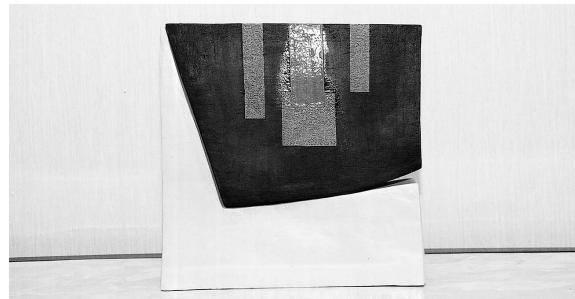
上田 武夫
一九二九年生まれ 下松市生野屋西在住
表紙写真「山里の春」の紹介 「二〇〇六年国民文化祭」が山口県で開催され、周南市の作品は多数の応募作品の中から選ばれた入選作品です。

陶 芸



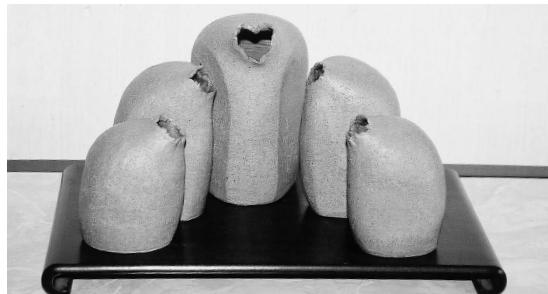
周南OB会員、山田信義氏の夫人です。趣味ではじめは「板彫り」をしていましたのですが、十年前から友人の説いもあり、陶芸を始めたとのことです。

山田尚子 周南市下上在住



「ブロック」

上下に重ねた花瓶で、2005年度周南市美展賞を受賞。



「ハーモニー」 5個の壺が顔寄せてハモっている。 2006年度周南市美展賞を受賞



あいもとすみこ
草炎同人・現代俳句協会会員
平成十五年、句集『一つ灯』を出版
周南OB会員相本敏衛氏夫人

北 窓 開く



相本 寿美子

北窓を開き誰より遠く見る

ひと筋に走るせせらぎ芦青む
凧の糸余さず海へのばしけり

余寒尚はがねの耳を持ちあるく
引鶴の日向くさを残しけり

うすやみに海を近づけ野火走る

啓蟄や夕日に梯子たてかける

灯を入れてひひなの唇を濡らしけり

芽吹山ひきよせたくて午後のお茶

万緑の重さ支える山湖かな



グループ活動結果

将棋グループ

クラス別名人戦

平成十八年度第二回目の将棋大会を十一月二十五日(土)岐山俱楽部で開催。当日は朝は寒く、曇り空の中、十六名の会員が参加された。今回は二名の方が初参加で、決勝戦は大変緊迫した接戦でした。

優勝者は以下の通り

Aクラス 宇佐川敏明

Bクラス 久保 富彦

Cクラス 渡邊 輝明

大会の回数について相談した結果、今まで通り年二回としました。次回の大会は六月に予定しています。

幹事 宇佐川哲雄
幹事 磯崎 卓司

(勝負に勝った男が、自慢して天狗になつてゐる)
（負けた奴が、この手の方がいいじゃないと勝った者へ注文するへぼ）
仕合せをいたしましたと
また並べ

平成十四年四月より再開して、昨年までに四十六回の例会を開催するまでになりました。出席者も十名から二十名であり、毎回熱戦を展開しています。



接戦で緊迫している対局

囲碁グループ

和気藹々されど熱戦

平成十四年四月より再開して、昨年までに四十六回の例会を開催するまでになりました。出席者も十名から二十名であり、毎回熱戦を展開しています。

段級位の差もかなり大きく最大八目の置碁などありますが、上位者が嫌がらずに真面目に指導してくれるので、気楽に打てます。

リーグ戦の場合成績はパソコンで整理します。結果の良否を問わず皆が継続して楽しく打つことをリーグ戦の場合にしているので、参加を希望する人は遠慮せずに事務局まで電話で申し込んでください。

平成十八年の表彰

・皆勤賞 桑野 知矩(他2名)

・精勤賞(年間一回のみ欠席)

月一回の例会に出席して、脳の活性化、老化抑制を期待して頑張りましょう。

担当 中川卓夫

第43回例会 九月二十日
リーグ戦 十一名参加
第44回例会 十月十八日

十三名参加
自由対局 十一月十五日
十四名参加

第45回例会 十二月二十日
十六名参加
自由対局

第46回例会 十二月二十日
十六名参加
自由対局

この元歌の題名は何でしょう？

ひとり 中原をさまよえば
活ければ勝ちと 信じたの
逃げて 逃げ続けて

シノギ一つに 賭けた局
行けど破れぬ 包囲網

ああああ！ 対局は

今日も負けだつた

模様一つに 賽けた局

これで足りると 信じたの
消しに 受け続けて

ひとり ふと氣付けば
打てば打つほど 地がやせる

ああああ！ 対局は

今日も負けだつた

